



県央工業の生徒が八十里越の工事現場を見学しました

9月7日、新潟県央工業高等学校の建設工学科都市防災コースを選択している2年生20名が、建設中の国道28号八十里越の工事現場を見学しました。

この見学会は、建設業界の担い手確保を目的としており、一般社団法人新潟県建設業協会が主催し、長岡国道事務所が協力して実施したものです。

見学箇所の1号トンネル及び5号橋梁では、各施工担当者から工事の施工方法等について説明を行いました。当事務所はこれからも建設業界の担い手確保の取り組みに協力していきます。 【計画課】

【1号トンネル】



【5号橋梁】



【見学会に参加した生徒さんから感想を頂きました】

- ・いままで、工事中のトンネルに入る機会があまりなく、とても新鮮でした。トンネルの中は、とても暗く、作業するのがとても大変そうでした。就職希望で建設業に就きたいと思っていますのでこれからの進路選択に生かしていきたいと思います。
- ・現場見学に参加し、有害な空気を吸わないための対策や安全に工事を進めるための対策をしていたので驚きました。私も将来、このような仕事に就きたいと思っていますので、今回の現場見学は、進路選択の役に立ちました。
- ・トンネル1つを作るのにも巨額な費用と多くの人数を要することに驚きました。完成までとても時間がかかりますが人の役に立つ、やりがいのある仕事と思いました。

編集・発行・お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 計画課

TEL:0258-36-4551(代表) FAX:0258-36-4582



国土交通省北陸地方整備局

ふるさとのぬくもり伝える 道づくり

長岡国道事務所

〒940-8512 長岡市中沢4-430-1

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/index.html>

ちよーこく 検索

携帯版

スマホ版



長岡国道事務所からTEC-FORCEを派遣しました

9月12日～16日まで北海道胆振東部地震における被災地支援のため、北海道開発局管内へ、TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)1班4名を派遣しました。

長岡国道事務所は、道路班として土砂崩れや家屋倒壊などの被害を受けた厚真町及び安平町内において併せて9橋の橋梁調査を行いました。

9月16日、安平町役場にて調査結果の報告を行った後、長岡国道事務所に帰還しました。

長岡国道事務所では、被災地の皆様の一日も早い復旧・復興を願っております。
【防災情報課】



【出発式の様子】



【橋梁調査】



【橋梁調査】



【橋梁調査】

「建設労働災害ゼロ」を宣言！あんぜん大会

長岡国道事務所工事安全対策協議会は、9月21日(金)長岡市中之島文化センターにおいて建設労働災害防止大会を開催し、工事の受・発注者が一体となって、労働災害、公衆災害、交通災害等を防止することを確認し、建設労働災害ゼロを宣言しました。

大会では、長岡労働基準監督署、長岡警察署及び長岡市消防本部から講師を招き、安全に関する講話をいただきました。長岡労働基準監督署からは管内の労働災害の状況や法改正される墜落防止器具の解説、長岡警察署からは高速道路の落下物処理で瀕死の事故に遭遇した交通機動隊員の体験と教訓、長岡市消防本部からは季節に応じて現場の作業員に起こりうる様々な疾病についての貴重な講義があり、会場の全員が真剣に聞き入っていました。

また、今年度の安全管理優良受注者に表彰された(株)北越舗道と(株)植木組の2社より、社内や現場における安全管理の取り組み事例を紹介いただくとともに、当事務所からは今年度の工事事故の発生状況と特徴を報告し、注意喚起を行いました。



大会の最後に、協議会代表である安藤ハザマ・植木JV後藤現場代理人の先導で、安全宣言を140人全員で唱和しました。



講話・発表をいただいた皆さま

【総括保全対策官】

長岡高専の学生が八十里越と柏崎バイパスを見学しました

9月27日、長岡高専の環境都市工学科第3学年41名の皆さんに、八十里越の2号橋梁と柏崎バイパスのトンネルにおいて、工事現場を見学していただきました。

2号橋梁ではエレベーターで上部に登り張出架設の施工方法を、柏崎トンネルでは施工方法や施工機械について説明を受け、熱心に学んでいただきました。【計画課】

【八十里越】



【柏崎バイパス】



【見学会に参加した生徒さんから感想を頂きました】

・先日は現場見学をさせていただき、ありがとうございました。滅多にない貴重な体験をすることができました。あれほど大きな自然の中でひとつの道をつくることは容易ではないと分かっているつもりでしたが、いざ現場を見るとあらためて厳しさを知ることができました。経験をこれからの進路に役立たせたいと思います。

・生活・社会をより便利に、より快適、安全にという形での社会貢献だと思いました。大規模な工事でまさに地図に残る仕事であり、目に映り形に残ることにやりがいを感じました。貴重な機会でしたので今後のインターンや就職活動の参考にしたいです。ありがとうございました。